

## 2019年度 愛光中学【算数】大問4

A君、B君、C君の3人が店P、Q、Rで買い物をしました。3人の最初の所持金の合計は42000円で、C君の所持金は11200円でした。まずP店で、A君が3360円、B君が1120円使い、C君は使いませんでした。次にQ店で、3人がそれぞれ同じ金額を使いました。最後にR店でA君、B君、C君が使った金額の比は5 : 3 : 2でした。3店で買い物を終えた後の3人の所持金は同じになり、その金額はA君の最初の所持金の半分でした。このとき、次の問いに答えなさい。

(1)

P店で買い物を終えた後の、A君とB君の所持金の差と、  
B君とC君の所持金の差の比をもっとも簡単な整数の比で表しなさい。

(2)

A君の最初の所持金はいくらでしたか。

(3)

Q店で1人が使った金額はいくらでしたか。

